

学校経営方針（グラウンドデザイン）

長崎県・市教育方針・長崎市立滑石中学校教育方針

（１）長崎県教育方針

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を認識し、互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る。とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

（２）長崎市教育方針

長崎市の教育は、学校・家庭・地域が一体となって、長崎のまちを愛し未来を担う子どもたちの育成をめざすとともに、だれもが生涯を通じていきいきと学び、楽しみ続けられる社会の実現に努める。とくに、本市がめざす将来の都市像「個性輝く世界都市」、「希望あふれる人間都市」の実現に向け、長崎市独自の歴史・文化を活かし、平和を求め、多様性を認め合う、国際性豊かな市民の育成に努める。

＝第５次長崎市教育振興基本計画（令和８年度～令和１２年度）＝ まちづくりの方針

G「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします

・ **基本施策G 1【学校教育】新たな時代を生き抜く子どもを育みます**

・ **めざす姿を達成するための個別施策**

G1①「確かな学力」の向上・・・校内研修の充実・授業改善

G1②健やかな心と体の育成・・・キャリア教育の充実・国際理解教育の充実・多様な学びの場の保障

G1③ 家庭・学校・地域の連携による教育の充実・・・学校運営協議会・家庭での教育力向上・部活動の地域展開

G1④ 安全・安心に学べる教育環境の整備・・・学校規模の適正化
・ 教育環境の整備

令和8年度 教育長説示

はじめに

- ・子どもたちの学びの保障や心身の健康・教職員の資質・能力向上
- ・ベクトルを揃え、同一步調の取組
- ・様々な教育課題の解決や新たな教育活動の構築
- ・長崎市第五次総合計画と第2期長崎市教育大綱の最終年度
- ・教育委員会の組織改変

方針 “誰ひとり取り残さない”（キーワード）

自立：

多様な学びの場の充実を図り、子どもの学力を保障したかめること
学力向上対策の推進

校内研修学力調査を活用した学びの進化GIGAスクール構想の推進)

共生：『長崎ならではの特色ある教育』を通して子どもたちの社会性を育むこと

よりよい生活に向けた取組

（基本的な生活習慣の定着・いじめ問題等への対応・制服変更・多様な学びの場の充実・包括的性教育の実施）

人材育成に向けた取組

（キャリア教育の充実・平和教育の充実・国際理解教育の充実・コミュニティ・スクールの推進）

改革：教育の質を高める教育環境の構築

働き方改革の推進

（勤務時間の適正化・チームとしての学校の実現・部活動地域移行の推進・業務負担軽減に向けた取組・校務の効率化）

教授環境の整備（施設改修・適正規模化、適正配置計画の推進・給食センターの準備）

各 課 等 重 点 取 組	
学 務 課	●教職員の働き方改革の推進 ●教職員の不祥事根絶
学 校 教 育 課	●いじめ等児童生徒の問題行動への対応と校則の見直し ●キャリア教育の充実 ●平和を創る人を育てる平和教育の充実 ●学校における人権教育の充実
	●校内研修の活性化による授業改善 ●長崎市ならではの国際理解教育
	●進んで運動に親しみ、体力向上に努める姿勢を育む体育授業・部活動 ●健やかな体を育む健康教育・環境整備 ●命を守り抜く安全教育・安全管理
	●休日部活動地域展開の加速化
学 校 給 食 課	●生きる力を育む食育・学校給食の安全管理 ●北部学校給食センターの安定運営 ●学校給食センターの整備
教 育 研 究 所	●学校全体における特別支援教育の充実
	●GIGAスクールの推進（ICT活用環境の整備）
	●GIGAスクールの推進（ICT活用力の向上）
	●校務DX推進による校務の効率化と教育の質の向上
	●誰ひとり取り残さない不登校支援

(3) 本校の教育方針

日本国憲法・教育基本法並びに長崎県及び長崎市の教育方針に則り、職員の和と秩序をもって経営の中心となし、常に教育者としての使命感に徹し、教職員としての識見と指導力を高めるとともに、家庭・地域社会との連携を密にし、知・徳・体の調和のとれた、たくましく人間性豊かな生徒の育成を目指し、活力ある学校の創造と望ましい校風の樹立を図る。

校訓「北の誇り」～品格ある感じのよい人間の育成～

<分析>

北：昭和44年創立の伝統校である。

(多くの卒業生を配し、英知や経験、実績や功績を有し、**大きな期待**を寄せている学校)

誇り：自信・自慢・自己肯定感を持つ。(粘り強く取り組み、成功体験を積み重ね、**自主性を育む**学校)

○**品格**：社会性・高い志を持った言動 ○**感じがよい**：自ら学ぼうとする姿勢

○**人間**：生徒ではなく生涯教育に立った人間教育

学校教育目標 自ら進んで学び、社会性と高い志をもった生徒の育成

《目指す学校像》

- ・元気で温かみのある学校
- ・**学力(生活力)の向上**をめざす学校
- ・秩序があり安全で美しい学校

《目指す生徒像》

- ・夢に向かって学び合い高め合う生徒
- ・**感謝の気持ちを**
素直に表し支え合い認め合う 生徒
- ・地域や社会に貢献し奉仕する心を持つ生徒

《目指す職員像》

- ・生徒への **愛情溢れる** 職員
- ・自らを高める職員
- ・心身共に健康で人間性豊かな職員

【令和8年度 最重要改善事項】

●チーム担任制・前後期制(評価)・部活動地域移行の一層の定着及び進展

<チーム担任制>生徒の**個に応じた支援・指導**を確実に行う。生徒の**主体性**を高め、**リーダー**を育成する。

<前後期制(評価)>生徒の**やる気を喚起する**評価となるように工夫する。(教科・教科外・日常生活等)

<部活動地域移行>生徒の**主体的な活動**を促進し、保護者・地域と連携し**継続可能な組織づくり**を共に検討する。

●学力向上のためのさまざまな取組(校内研修との関連の明確化)

<チーム担任制>

各教科の専門性より、生徒理解・学びの方向性に視点をおいた校内研修を行う。

<項目別観点評価>

「知識・技能」「思考・判断」を高める前に、「学びの方向性」に重点を置く。

<学力向上プラン>

学力向上プランを意識して、普段の授業を展開する。

【具体的な取組】

●心豊かで、強い志をもつ生徒の育成

- ・命の教育・いじめ根絶不登校生徒減少・**自治能力**
- ・挨拶の徹底・生徒会活動の充実・特別支援教育の充実

●粘り強く学び、確かな学力を身につけた生徒の育成

- ・**学習の習慣化**・学習規律(滑石中スタンダード)
- ・AIドリル活用・英検・漢検等の活用
- ・キャリアパスポートの活用

●たくましい心と体をもつ生徒の育成

- ・健康安全教育(食育)・道徳教育・部活動
- ・情操教育(読書・清掃・掲示物)

●地域を愛し、地域に貢献できる生徒の育成

- ・地域行事との連携協力

【具体的な取組】

●不祥事根絶

- ・体罰・飲酒運転・交通事故・情報漏洩
- ・ハラスメント行為・公金取扱い

●働き方改革

- ・意識改革・システム改革

●授業改善、指導改善

- ・**タブレット活用**・**研究授業**

- ・事例検証＝適切な指導

●開かれた学校

- ・情報発信・地域人材活用・評議員会等の活用